

## 第3回 Global Careers Development(GCAD) を開催しました！



Srinivas先生によるイントロダクションの様子



UNEPの役割や、グローバルに活躍するために必要な考え方について理解を深めました。



アジア太平洋地域における気候変動とSEEDS Asiaの取組について学びました。

Global Careers Development (GCAD) は、全3回にわたって国連機関などから外部講師を招き、グローバルキャリアとは何か、どのようなキャリアがあり、それらのキャリアを歩むためにはどのようなスキルが求められるのかについて、英語で学ぶイベントです。第3回となる今回は、国連環境計画アジア太平洋地域事務所(UNEP-ROAP)より八代 真紀子様、特定非営利活動法人SEEDS Asiaより有馬 沙紀様をゲストにお迎えし、12月13日(水)の14:40-16:10にGlobal Connecting Passage(岡本キャンパス2号館3階)で開催しました。

冒頭、プログラムコーディネーターのHari Srinivas先生より、個人の消費生活や企業の活動が地球規模の環境問題とどのように関係しているのかについて英語でご説明いただきました。続いて、ゲスト講師の八代様より、持続可能な開発のための世界的枠組みや、人間・動物・環境の健康が密接につながっているとする“One Health”の考え方などについてお話しいただきました。また、有馬様からは、アジア太平洋地域における気候変動の問題やSEEDS Asiaの取組について英語でお話しいただきました。

GCADは、今回が最終回となります。本イベントでは、グローバルキャリアについて現場の経験を踏まえた貴重なお話を伺い、参加学生にとって貴重な学びの機会となりました。国際交流センターでは、これからもさまざまな取組を展開してまいりますので、ご期待下さい。なお、本イベントは、未来サポーターズ募金によるお力添えを受けて実施いたしました。ご寄付いただいた皆様のご芳志に心より御礼申し上げます。

### 参加学生の声

- ・環境問題についてもう一度考え直すいい機会になったと感じた。
- ・実際に環境プロジェクトに携わる方からお話を聴くことができとても貴重な機会でした。
- ・世界には解決すべき問題がたくさんあるが、未来のために向き合えないといけない課題ばかりだということを知った。
- ・環境について、直接的な影響だけでなく、間接的に被害を受けているものを見つけるために、視野を広く持つことが必要だと学んだ。

